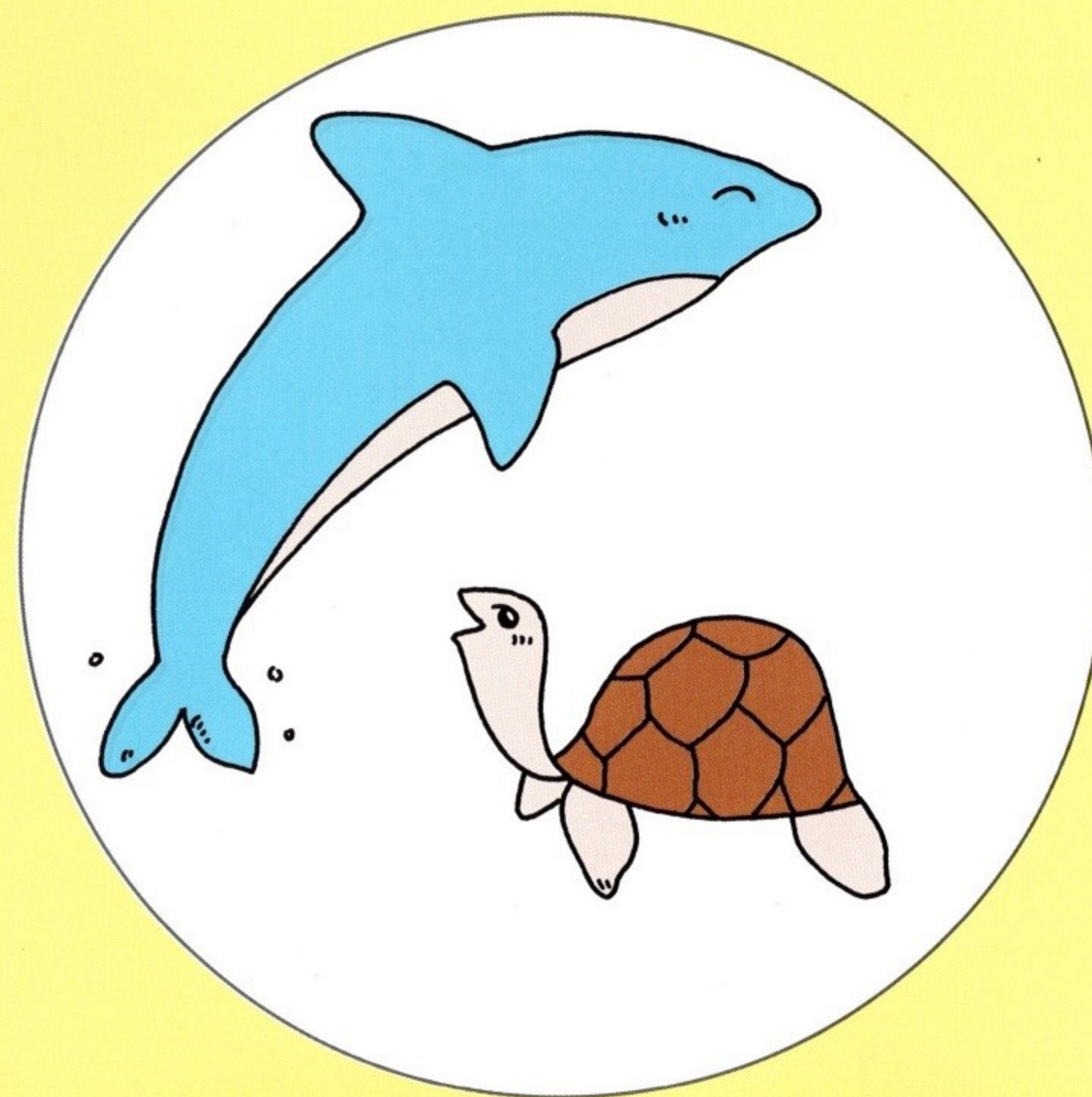


幼児のための知能開発ワーク

すくすくどんどん

6



〈 目次 〉 Aシリーズ6号

分野	学習項目	ページ	学習内容
A. 言語	濁音（が行）	1	◎濁音「が」～「ご」の読み
		2	「 [・] 」がつくとどんなことばになるか考える
		3	
	同尾語（た行）	4	○ひらがなのことばを読んで、それにあう絵を選ぶ
		5	
		6	
		7	
		8	
	ひらがな（あ行） （か行）	9	○空所にひらがなを入れて、ことばを完成させる
		10	
	歌	11	「象さん」
B. 図形	書く（迷路）①	12	正しい道を選んで目的地まで進む
		13	立体的な交差を含む迷路
	同図形発見 ①	14	全体の中からお手本と同じ並びの箇所をさがす
		15	部分と全体
		16	かげ絵
	位置 ①	17	具体的な物での位置
		18	
		19	お手本と同じ位置に書く
	C. 数・量	数を数える	20
同数発見 ①		21	◎数字のなぞりがき（1-10）
		22	○ドッツの数を数字であらわす
積み木の数 ①		23	○かくれている積み木に注意して、数をかぞえる
		24	（10個まで）
たし算 ①		25	◎たし算の基礎（答えが10までの数のたし算）
		26	たす2
		27	たす3
		28	
		29	
D. 記憶		お話の記憶 ①	30
	31		
	位置の記憶 ①	32	
		33	
E. 常識	季節 ①	34	その季節の花・虫・生活
		35	
	音・楽器	36	音の大きさを比べる
	いろいろな場所 ①	37	家の中の場所
		38	町の中の場所
F. その他	お話の順序 ①	39	2枚の絵を、順序を考えて並べる
		40	3枚の絵を、順序を考えて並べる



【問題】

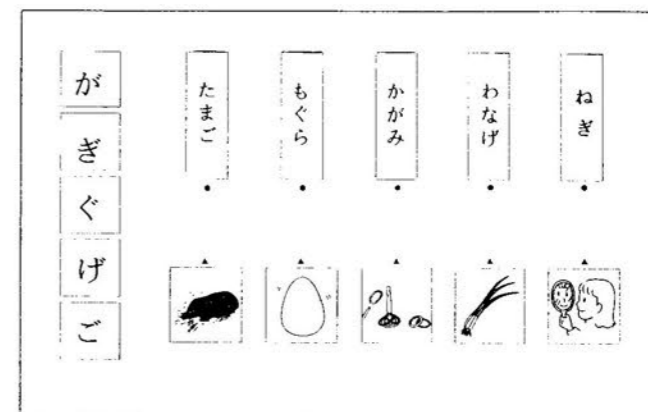
1. 左上から順に、名前を読んでみましょう。
2. この中で、最初に「が」がつくことばはどれでしょうか。赤で○をつけて下さい。
3. この中で、最初に「ぎ」がつくことばはどれでしょうか。青で○をつけて下さい。
4. この中で、最後に「ぐ」がつくことばはどれでしょうか。黄で○をつけて下さい。
5. この中で、最初に「げ」がつくことばはどれでしょうか。緑で○をつけて下さい。
6. この中で、最初に「ご」がつくことばはどれでしょうか。紫で○をつけて下さい。

【解答】

1. (省略)
2. がちょう
3. ぎんこう
4. えのぐ
5. げんかん
6. ごみばこ

【指導のポイント】

中期（6号～10号）の言語ページでは、濁音を含んだひらがなの「ことば」の読みを学習します。
 拗音（「しゃしゅしょ」など）については、後期で重点的に学習します。



【問題】（左はしのひらがなを1文字ずつ読んで、復唱させて下さい。

「が」「ぎ」「ぐ」「げ」「ご」)

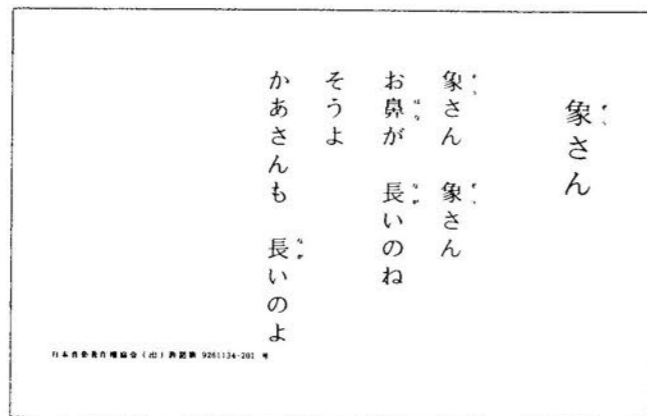
1. 上の段のことばを1つずつ読んで、それにあう絵を線でむすびましょう。名前を読んでみましょう。
2. この中で、ガラスでできていて、自分の顔や姿をうつすものはどれでしょうか。青の○をつけて下さい。

【解答】

1. (省略)
2. かがみ

【指導のポイント】

ひらがなのことばの読み慣れていくために、このページではことばと絵とを別々に並べてあります。ことばを1つずつ指で示しながら読んであげて、子どもに復唱させて下さい。最初から無理に読ませようとせず、読み方を耳で聞かせながら対応する文字を目で確認させることが大切です。



【問題】

(ここには、歌が書いてあります。

知っている字があったら、読んでみましょう。何の歌でしょうか。)

1. これは、「象さん」の歌です。歌詞を読んでみましょう。
(ひとくぎりずつ歌詞を読んで、復唱させて下さい。)
2. 歌詞を見ながら、「象さん」の歌を歌いましょう。
(くりかえし練習して、歌を覚えましょう。)
3. あいている所に、この歌にあう絵を自分でかいて下さい。

【歌詞を読む時の指導箇所】

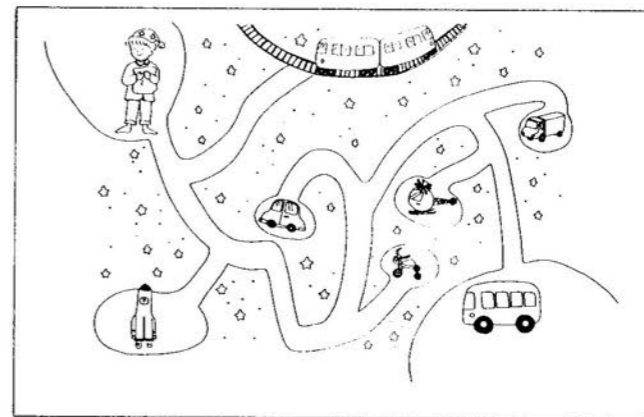
- 漢字の読み 「象」、「長い」
- 反対語 「長い」(「短い」と対で覚えさせる)
- 長音 「そうよ」の「う」、「かあさん」の「あ」

【指導のポイント】

6号から、歌を1曲ずつ学習していきます。歌のページは繰り返し学習して、覚えてしまうようにして下さい。歌を覚えることで、語彙を増やしていくことができます。

また、(覚えた)歌詞を文字で確認しながら歌うことで、ことばや文を読む力もつけられます。ひらがなの濁音・長音・促音および助詞の表記や、漢字なども、歌詞という親しみやすい形で何度も目にしていると、自然に読めるようになってきます。「歌詞を読む時の指導箇所」を参考にして、簡単に説明してあげて下さい。

最後の設問は課題画ですが、楽しく自由に絵をかかせて下さい。簡単な絵でかまいません。歌の内容を自分でイメージするという練習が大切です。



【問題】

男の子がバスに乗りに行きます。どの道を通ってゆけばよいでしょうか。

1. 指で道をたどって下さい。
2. 緑の線で道をたどって下さい。

【解答】

(省略)

【指導のポイント】

思考力と運筆力を養う迷路の練習です。目的地まで進めるように、注意して正しい道を選ばせましょう。書くときには、力を入れて道のまん中にていねいに線をひくよう、指導して下さい。30秒程度で書き終わられるよう、色を変えたりして何回も練習させるとよいでしょう。

濁音 (が行)

月 日 なまえ

A - 6 - 1

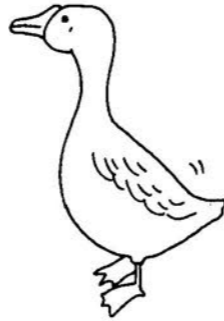
が

ぎ

ぐ

げ

ご



がちょう



ながぐつ



うさぎ



ぎんこう



えのぐ



げんかん



ぬいぐるみ



りんご

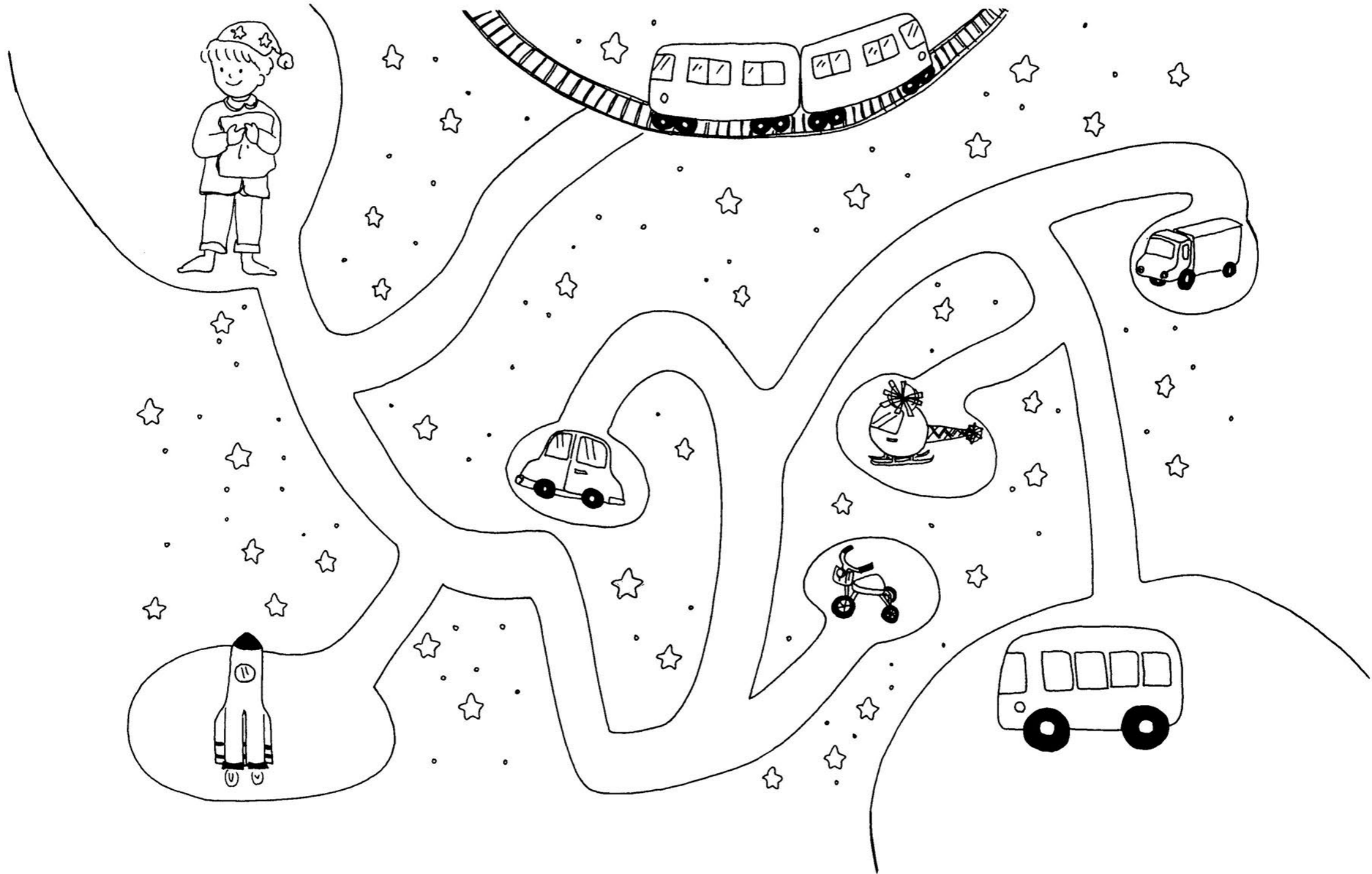


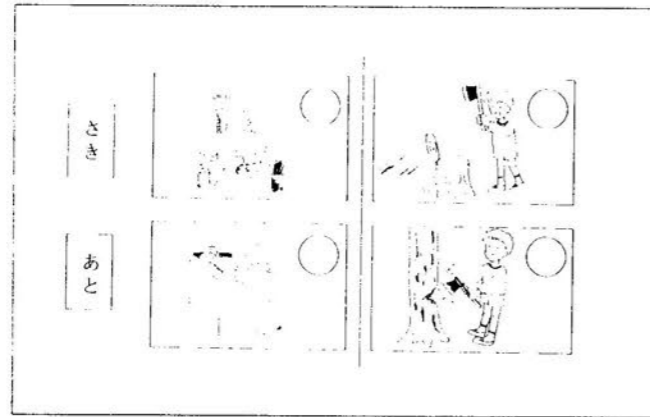
ごみばこ

書く (迷路) ①

月	日	なまえ	
---	---	-----	--

A - 6 - 12





【問題】（まず、左側のひらがな「さき」「あと」を読んで、復唱させて下さい。）

- この絵は何をしているところですか。説明してみましょう。
- 「さき」という字の方に、黄色で○をつけて下さい。
どちらの絵が「さき」ですか。
「さき」の方の絵の○に黄色をぬりましょう。
- 「あと」という字の方に、青で○をつけて下さい。
「あと」の方の絵の○に青をぬりましょう。

【解答】

- （省略）

	(左側)	(右側)
2.	上	下
3.	下	上

【指導のポイント】

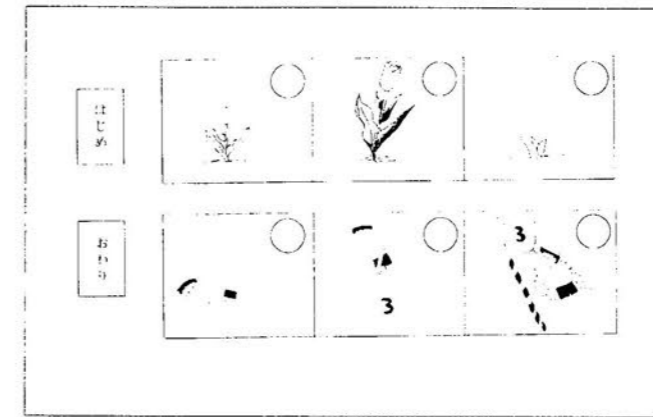
物事の時間的な順序を問う問題です。観察力・推理力を養います。

まず、2つの絵をよく見比べさせて下さい。変わっているところがあれば、それに気づかせましょう。

答えあわせがすんだら、絵を指さしながら簡単にお話をしてあげて下さい。

（お話の例・左側）「〇〇ちゃんは、おばあちゃんに手紙を書きました。それから、その手紙をポストに入れました。」

（お話の例・右側）「〇〇ちゃんは、おので木を切っています。太い木なのでなかなか切れません。コーンコーン・・・パキッ。やっと切れました。」



【問題】（まず、左側のひらがな「はじめ」「おわり」を読んで、復唱させて下さい。）

- この絵は何をしているところですか。説明してみましょう。
- 「はじめ」という字の方に、茶色で○をつけて下さい。
3つの絵の中で、一番「はじめ」の絵はどれでしょう。「はじめ」の絵の○に茶色をぬりましょう。
- 「おわり」という字の方に、黄色で○をつけて下さい。
3つの絵の中で、一番「おわり」の方の絵の○に黄色をぬりましょう。

【解答】

- （省略）

	(上段)	(下段)
2.	右	まん中
3.	まん中	右

【指導のポイント】

3つの絵をよく見比べさせて下さい。上段の絵では、変わっているところを見つけさせましょう。

答えあわせがすんだら、絵を指さしながら簡単にお話をしてあげて下さい。

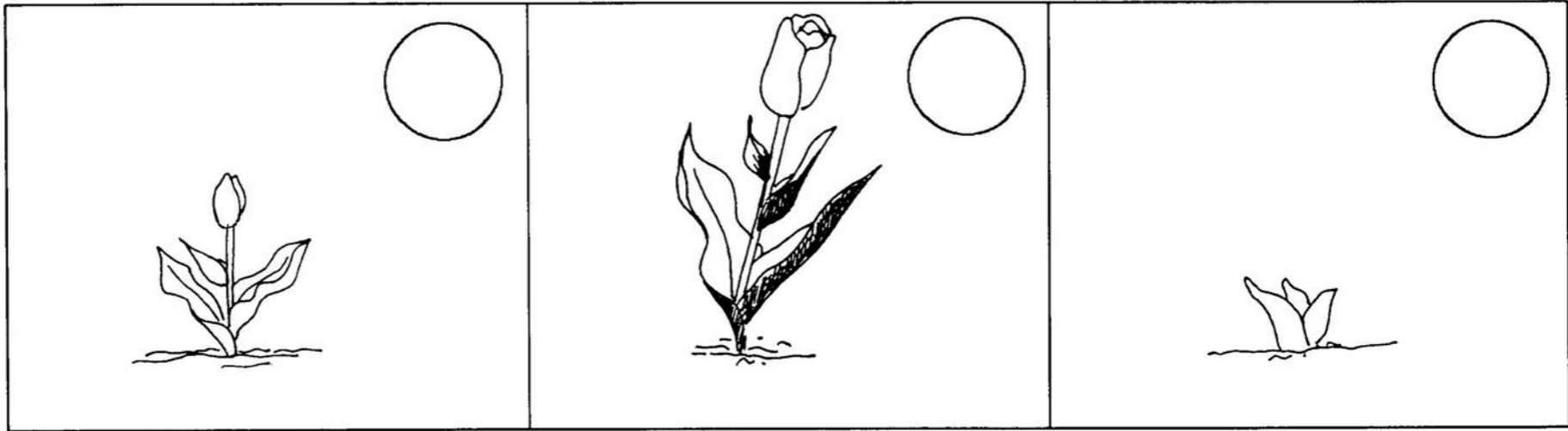
（お話の例・上段）「チューリップが芽を出して、葉っぱも出ました。だんだん大きくなって、つぼみができました。そして花がさきました。」

（お話の例・下段）「〇〇くんは、これからプールのはしまで泳ぎます。どれくらい速く泳げるかな。『よおい、どん』で台の上からとびこみました。パシャパシャパシャ・・・一生けんめい泳いでいますね。はい、今ゴールに着きました。」

お話の順序②

月	日	なまえ	
---	---	-----	--

はじめ



おわり

